

学校だより

令和5年度

前期学校評価号

いきいき  
西っ子

学校教育目標 いきいき 西っ子

～重点目標 自分を大切にする～

## 前期学校評価の集計

令和5年7月実施

職員、児童、保護者の三者に回答を求めた評価項目を抜粋しました。裏面には、結果を踏まえた成果や課題、及び学校運営協議会における意見交換の概要をまとめました。これらをふまえ、2学期以降よりよい西小学校をつくっていきたいと思います。今後ともご理解とご協力をお願いいたします。

【下の表の見方】 A:よくあてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない D:あてはまらない

※表中の数字は、AとBの百分率の合計

関連	評価項目	職員	児童	保護者	総合評価
		評価	評価	評価	
学校教育目標	児童は、学校に来るのを楽しみにしている。	100	92	95	96
生活	児童は進んであいさつをしている	100	95	76	91
	児童は相手の立場などを考え思いやりのある行動ができる。	100	96	90	95
	児童は社会や学校のきまりを守って生活している。	92	95	96	94
	児童は場に応じた言葉づかいができる。	72	92	78	81
	児童は時間を守って生活できている。	92	96	79	89
	子どもの話や相談に対して、親身になって対応している。	100	96	95	97
学習	児童は、学習の内容を理解している。	88	96	86	90
	児童は漢字や計算などの基礎的な学力がついた。	96	93	84	91
	児童は家庭学習が習慣化されている。	100	94	97	97
	児童は時間を見つけ自ら読書をしている。	100	74	78	84
仲間づくり	児童は自分に任された仕事や役割に一生懸命取り組んでいる。	100	97	95	97
	児童は仲間と協力して活動できる。	100	98	90	96
体づくり	児童は運動に楽しく参加している。	100	95	88	94
	児童は給食や食育指導により、苦手なものでも食べようとしている。	92	93	83	89

## 【学校教育目標について】

学校教育目標と関連する項目として「学校に来るのが楽しい」の評価では、職員、児童、保護者とも高い評価となっています。児童の数値「92%」を100%に近づけられるように、教職員一同、ご家庭と連携しながら取り組んでいきます。



## 【学校生活に関すること】

◆「あいさつ」と「時間を守る」の項目で、職員・児童と保護者の評価に差が見られます。

<補足> 保護者評価は、家庭での様子をもとに回答されたと思いますので、厳しめの数値となっているとらえています。学校生活におけるあいさつの場面(職員や友達への朝のあいさつ、校内:授業の開始・終了、来校者へのあいさつ、下校時の「さようなら」)では、本校の児童のあいさつは素晴らしいです。時間についても、現在、チャイムが壊れてしまい、「ノーチャイム」が続いていますが、ほとんどの児童が、集団生活を意識して行動しています。西っ子の良いところとして、継続していききたいと思います。

## 【学習に関すること】

◆「読書」の項目で、職員と児童・保護者の評価に差が見られます。

<補足> 学習面では、一般的に肯定的な回答が多く見られます。読書については、学校と家庭とで児童のあらわれに違いがあるようですが、図書委員会の企画や授業での図書室活用により、図書室からの貸出冊数は昨年度よりも大幅に増えています。読書の良さがさらに子供たちの意識に広まるよう、今後も工夫した取り組みを続けていきます。

## 【仲間づくりに関すること】

◆「仕事への取り組み」「仲間と協力」とも高評価です。

<補足> それぞれの子供が役割を自覚し、「みんなのために行動する」ということができます。特に、高学年の児童会や委員会活動は、日常の当番活動を確実に行うだけでなく、学校生活をさらに向上させようと新たな企画にも意欲的に挑戦しています。2学期の「ひめしゃらの集い」に向けて、さらに仕事への責任感や仲間との協力性が高まっていくことが期待できます。



## 【体づくりに関すること】

◆「楽しく運動」「給食:苦手なものも食べようとする」とも高評価です。

<補足> 20分休みは原則外遊びをすることとしています。子供たちは広い校庭で元気いっぱい体を動かしています。給食は、苦手なものも、たとえ少量でも必ず食べようと指導しています。今回の結果から、給食に対しては、ほとんどの児童が苦手なものにも挑戦していることが分かりました。

☆前期学校評価について ~8月19日実施「第3回西小学校運営協議会」での意見交換より~

<委員より>Q「言葉遣いの指導」が以前よりも難しくなっているのではないかと?

<学校から>⇒教師と子供の信頼関係を築く上で、教師は意図的に使い分けるようにしている。授業中、全体の場で発表する際などは、丁寧な言葉遣いをするよう指導している。

Q:運動会の「綱引き」がおもしろかった。5年生以下から「来年もやってくれる?」という声があったようだ。表現(ダンス)がなくなったことで物足りなさは感じたが、今年の内容で良いと思う。保護者からは運動会に対してどのような反応があったか?

⇒学校評価では、自由記述の中に3件「楽しみにしていた種目がなくなり、さみしかった」というものがあった。今年度は「仲間づくり」をねらいとして種目を絞って実施し、年度初めの学校行事として目標を達成できたと評価している。子供たちの成長につながる運動会になるよう引き続き検討し、来年度につなげたい。

Q:5年生の宿泊行事を「防災キャンプ」とする学校がある。西小の「自然教室」は今後どうしていく?

⇒防災教育は5、6年生を中心に実施している。西小では、「夢を育む感動体験」を教育活動に取り入れるようにしている。「自然教室」は、子供たちの感動・思い出・成長につながる行事として今後も継続していきたい。